

補助事業評価シート

番号	7	章	施策4 社会参加と生きがいづくり
----	---	---	------------------

補助事業名	高齢者クラブ連合会事業助成	所管部課	福祉部高齢者サービス課	事業開始年度	47 年度
根拠法令(要綱)等	新宿区高齢者クラブ連合会自主運営事業助成要綱				
19年度決算額 補助率	連合会事業助成 2,557,870 (うち特別事業費分1,600,000円) 円 10/10	補助対象団体(者)	新宿区高齢者クラブ連合会		
補助することで達成しようとしている区の目的	高齢者の積極的な社会参加の促進することで、共に支え合う地域社会の実現を目指しています。				
団体(者)に対する直接の助成目的	新宿区高齢者クラブ連合会が行う自主事業の実施経費の一部を助成することで、高齢者の社会参加の機会づくりを支援しています。				
補助金の申請	補助金の交付申請にあたって提出する書類・添付書類 新宿区高齢者クラブ自主運営事業助成金交付申請書(高齢者福祉大会) 添付書類 新宿区高齢者クラブ自主運営事業計画書(高齢者福祉大会) 新宿区高齢者クラブ自主運営事業助成金交付申請書(高齢者スポーツ大会) 添付書類 新宿区高齢者クラブ自主運営事業計画書(高齢者スポーツ大会)	補助金の清算/実績報告	清算/実績報告にあたって提出する書類・添付書類 新宿区高齢者クラブ自主運営事業報告書(高齢者福祉大会) 新宿区高齢者クラブ自主運営事業報告書(高齢者スポーツ大会)		
	審査の体制・考え方(区職員による審査又は公募委員を入れての審査、補助金の目的とする具体的な取組内容を記載した事業計画書を提出しているか、どのように審査しているか等) ・助成金申請書を受理後、区職員が添付された事業計画書の内容を書面審査し、担当部長が助成を決定しています。		審査の体制・考え方(清算/実績報告時の審査体制、助成の目的・決定内容に照らして、自己評価・活動成果の公表状況を踏まえ、予定していた目的・成果が達成できたか、どのように審査しているか等) ・事業実施日の当日、区職員が開催場所に出向き、実施内容を確認し、実績報告書を受理後、実施内容が事業計画書どおり実施されたか再度、確認しています。		
今後の課題	高齢者福祉(演芸)大会やスポーツ大会の開催を実施し、日頃鍛錬した唄や踊りを披露したり、スポーツを行うことで高齢者の健康やいきがいを高め、合わせて高齢者クラブ相互間の連携を高めるうえで、非常に重要と考えています。 一方、会員の高齢化や減少が進む中で、魅力ある高齢者クラブづくりを行うため、区の支援方法の検討が必要です。				
補助金の評価	<p>総合評価(A・B・C・D)とその理由</p> <p>この補助金の総合評価はBです。 高齢者福祉(演芸)大会及びスポーツ大会には、それぞれの会場で200名を超える会員が参加しており、会員相互及び地域高齢者との交流の場となっており、高齢者の社会参加に貢献しています。</p> <p>区と補助対象者との役割分担</p> <p>高齢者クラブや連合会等が自主的に行事を企画し、運営しており、区はその活動を財政的に支援しています。</p> <p>目標の設定</p> <p>高齢者福祉(演芸)大会等に参加することを目標に、日々、高齢者クラブの会員がクラブ活動に励んでいることから、適正なものと考えます。</p> <p>代替手段・効率性</p> <p>クラブ等の自主的な事業を助成するという目的から代替手段はありません。</p> <p>目標の達成状況</p> <p>この補助金を交付することで、高齢者クラブが自主的にそれぞれの行事を企画し、実施することで、高齢者の交流、社会参加が進んでいます。</p>				
今後の改革方針	長年にわたり実施されている、高齢者福祉(演芸)大会やスポーツ大会は、高齢者の健康やいきがいづくりを行ううえで、高齢者クラブ連合会にとって、今では欠かせない行事となっております。 一方、会員の高齢化や減少が進む中で、これからの団塊の世代を含む若年高齢者にとって、魅力ある高齢者クラブづくりを支援する一環として、福祉大会やスポーツ大会が新しい高齢者にも魅力あるものとなるような支援策を検討していきます。				